

企画コンペ実施要領

1 応募方法

応募しようとする者は、応募届【様式1】を持参又は郵送（配達記録）にて提出すること。

- (1) 日時 平成25年4月30日（火曜日）17時必着
- (2) 場所 国際舞台芸術交流センター
- (3) 応募要件
 - ①法人格を有すること。
 - ②ライブハウス等を管理または運営していること。
- (3) その他 応募を辞退する場合は、辞退届【様式2】を提出すること。

2 質問受付等

仕様書及び企画提案に関する質問及び回答については下記（1）（2）のとおり。

- (1) 質問 平成25年4月30日（火曜日）17時（着信時間）まで受け付ける。方法はFAXのみ。下記問い合わせ先まで質問事項を送信すること。
- (2) 回答 平成25年5月2日（木曜日）17時までにFAXにて応募者全てに回答する。

3 募集団体数及び提示額

- (1) 募集団体数 2団体程度
- (2) 提示額 1団体あたり1,500,000円以内（消費税含む）

4 企画案等の提出

応募者は別紙「仕様書」に基づき、期限までに下記の書類を提出し、企画内容についてのプレゼンテーションを行うこと。

(1) 提出物

【必須】

- ①企画書 「A4、枚数制限なし」 7部（6部社名等抹消）
- ②企画書概要 「A4、横1枚」 7部（6部社名等抹消）
- ③経費見積書 7部（6部社名等抹消）
※経費見積書については、必要経費を事項ごとに積算すること。
- ④会社経歴書 1部

【任意】

- ①上記以外の企画提案説明資料・見本など 7部（6部社名等抹消）

【企画書に必須とする項目】

- ①プログラムのコンセプト
 - ・当該アーティスト／プロジェクトを選定した理由、アーティスト／プロジェクト紹介に当たってのプログラム企画のコンセプト及びターゲット
- ②実施日程及び会場
 - ・実施日程・時間帯及び利用するライブハウス・イベントホール等
- ③出演予定者等
 - ・出演するアーティスト、司会者等
 - ・紹介したいアーティストについて、ジャンル・プロフィール・過去の実績・現在の主なファン層などの詳細。

④企画・プログラム内容

来場者が気軽に鑑賞できるようなプログラムの特色・工夫、特別な企画等。

⑤広報計画・集客見込

- ・集客増を図るため受託者が行う広報計画（広報東京都を除く）
- ・情報発信方法（チラシ・ポスター等制作物の作成・配布計画を含む）
- ・集客見込

⑥準備・運営体制

- ・企画から準備、当日の運営までを含めた体制（会場管理者との連絡調整を含む）
- ・緊急事態発生時の体制（事故発生時の関係者への連絡体制、災害発生時の運営体制等）

⑦過去の実績

- ・類似事業の実績

【要提案事項】

| 項目 | プログラム |
|---------------------------------|--|
| 紹介したいアーティスト | 要提案 |
| 広報内容 | 要提案 |
| 時期 | 平成 25 年 9 月 21 日～10 月 6 日の間で 日数は要提案 |
| 会場 | 要提案 ただし、東京都内とする |
| プログラム内容の条件 | |
| 新人アーティストの魅力を紹介するための新しい取組が含まれるもの | 要提案 |
| ファン以外も興味を持ち、気軽に鑑賞できるもの | 要提案 |

(2) 提出先及び提出期限

- ①提出先 国際舞台芸術交流センター
- ②提出日 平成 25 年 5 月 16 日（木曜日） 17 時まで

(3) 書類審査

応募者多数の場合はプレゼンテーション前に書類審査を行う。

- ①書類審査の有無についての連絡
平成 25 年 5 月 16 日（木曜日） 17 時までに F A X 及び電話にて応募者全員に連絡する。
- ②書類審査の結果についての連絡
平成 25 年 5 月 23 日（木曜日） 17 時までに F A X 及び電話にて応募者全員に連絡する。
- ③プレゼンテーション日時についての連絡
 - ・書類審査なしの場合 上記①と同時に連絡する。
 - ・書類審査ありの場合 上記②と同時に連絡する。

(4) プレゼンテーション日時、場所及び方法

- ①日時 平成 25 年 5 月 27 日（月曜日） 時間は別途連絡
- ②場所 公益財団法人東京都歴史文化財団東京文化発信プロジェクト室
（東京都墨田区両国 3-19-5 シュタム両国 5 階 C）
- ③方法 各社 20 分のプレゼンテーションの後、10 分程度の質疑応答を行う。

5 審査・決定

(1) 審査

国際舞台芸術交流センターが設置する『サウンド・ライブ・トーキョー・フリンジ』企画運営業務委託」委託先選定委員会において、審査・選定を行う。

(2) 主な審査項目

①会場の選定・調整

- ・プログラム内容に対して適切な会場と時期の選定となっているか。
- ・会場管理者との連絡調整体制が提示されているか。

②企画・公演予定内容

- ・複数の独創的、個性的な新人アーティストの紹介を目的とし、当該アーティストのファン層以外も興味を持つような、また、来場者が気軽に鑑賞できるような企画となっているか。
- ・企画、紹介したい新人アーティスト、ターゲット及び効果が明確に提示されており、その設定が適切かどうか。
- ・公序良俗に反する内容及び日本国内の法令に反する内容が盛り込まれていないか。
- ・公演の実施に関する知見、ノウハウを有しており、実現可能な提案になっているか。

③広報・情報発信

- ・「サウンド・ライブ・トーキョー」の事業趣旨を踏まえ、プログラムの認知度及び集客力を高めるための創意工夫や独特な手法を講じた広報手法となっているか。
- ・設定しているターゲットに対して効果的な情報発信方法になっているか。

④運営・安全安心

- ・過去に類似するプログラムを実施した実績があるか。
- ・企画段階から会場管理者との連絡調整及び当日の運営までを含め、円滑な実施体制か。
- ・事故発生時の関係者への連絡体制や災害発生時の来場者への対応など、緊急事態発生時の体制が提示されており、リスク管理がなされているか。

⑤経済性

- ・合理性のある積算かどうか。

(3) 結果の通知

審査の結果は、審査終了後各社にFAXで速やかに連絡する。

(4) その他

- ①企画案が採用となった者は、事務局と協議の上、必要に応じて採用企画案をもとに特記仕様書を作成すること。
- ②応募書類の返却はしない。

6 その他

- (1) 企画提案の応募に係る費用については、すべて参加者の負担とする。
- (2) 契約締結に際し、企画案の内容の一部について、双方協議の上、修正できるものとする。
- (3) 本仕様書に記載のない事項又は不明な点については、事務局と協議の上、決定すること。

7 問い合わせ先

国際舞台芸術交流センター（PARC） 新井知行／山崎奈玲子
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南3-1-2 サウスビル3F
電話 03（5724）4660 FAX 03（5724）4661

応募届

平成 年 月 日

国際舞台芸術交流センター理事長 殿

当社は、『サウンド・ライブ・トーキョー・フリンジ』企画運營業務委託に伴う企画提案方式に応募いたします。

住所 _____

名称 _____

代表者名 _____ 印

担当部課及び担当者名 _____

連絡先電話番号 _____

ファクシミリ番号 _____

E-mail アドレス _____

辞 退 届

平成 年 月 日

国際舞台芸術交流センター理事長 殿

当社は、「『サウンド・ライブ・トーキョー・フリンジ』企画運營業務委託」に伴う企画提案方式への応募を辞退いたします。

住所 _____

名称 _____

代表者名 _____ 印

担当部課及び担当者名 _____

連絡先電話番号 _____

ファクシミリ番号 _____

E-mail アドレス _____